



主日礼拝式プログラム 8:45~10:15am

## お知らせ



## 風の吹くままに

### 賛美

「あなただけ我らの神」

「私たちは一つ」

「イエスに栄光あれ」

「威光、尊厳 栄誉」

### 献 金

### 牧会祈禱

### 主の祈り

### 使徒信条

聖書朗読 詩篇115篇4節～8節 坂田ネネ

メッセージ 「We Become Like What We Worship」

マーク今村

### 聖餐式

賛美 「あなたがすべて」

頌栄 祝禱

- 本日の礼拝では、聖餐式が持たれます。主の十字架を想い、心を備えましょう。
- 本日12:30pm HCCファミリーミーティングがあります。教育館2階のコンファレンスルーム。どなたも是非ご参加ください。  
教会への質問、アイデアなど、ここでシェアしていただけます。
- 肥田ナガ子さん メモリアルサービス 2月18日(土) ビューイング9:30am、式開始10am 礼拝堂にて持たれます。  
お弁当のお持ち帰りがありますので、参列希望の方は、本日までに受付でサインアップしてください。
- 今年の受難節は、2月22日(水)から始まります。『黙想のための冊子』を配布しています。今年  
のテーマは「4つの十字架」です。
- 次週から受難節のメッセージのシリーズが始まります。19日は「待ち望む十字架」の予定です。

▼ホノルル教会では、一年の営みの中で、この受難節を霊的高嶺として位置づけています。

受難節は、イエス・キリストの十字架の苦難を想う時として46日間を過ごします。最終日は復活祭になりますが、毎年日にちが違います。それは、復活祭の日が「春分の日を過ぎた最初の満月の次の日曜日」になるという決まりがあるからです。これは聖書に記されている事ではないので、絶対的なものではありませんが、一つの良き伝統として受け入れています。

もちろん主の十字架を想うのは、この期間だけではなく、常の事ですが、特にそこに焦点を当てるといことも意味のあることだと思います。なんと言っても、キリスト教信仰の核心は「十字架と復活」ですから。

▼「あなたにとって、イエスの十字架とは何ですか？」毎年この問いかけをしています。今年は、どんな応答に導かれるでしょうか。今年も『黙想の冊子』を配布します。どうぞ日々のディヴオーションのために用いてください。

今年は「4つの十字架」というテーマで、待ち望む十字架、見上げる十字架、共につく十字架、負う十字架を語る予定です。どうぞお祈りください。

会堂礼拝とオンライン礼拝が、主の御霊によって  
一つとされ共に主を礼拝いたしましょう

献金



関真士牧師



Sekishinji89@gmail.com

## 2022年度聖句

あなたがたは、主にあっていつも喜びなさい。  
繰り返して言うが、喜びなさい。

## スモールグループの心得

心を傾けて聴こう、理解しよう、共感しよう。教えない、  
否定しない、批判しない。そのままを受け入れましょう。



## 分かち合いのポイント

①語られたメッセージに対して、考えたこと、感じたこと、  
恵まれたことなど、分かち合いましょう。

## 詩篇 115篇 4～8節

彼らの偶像は銀や金。人の手のわざにすぎない。  
口があっても語れず目があっても見えない。  
耳があっても聞こえず鼻があっても嗅げない。  
手があってもさわれず足があっても歩けない。  
喉があっても声をたてることができない。  
これを造る者も 信頼する者もみな これと同じ。

ホノルルキリスト教会 2023年2月12日

# 週報



## ホノルル キリスト教会

2207 OAHU AVENUE, HONOLULU, HI 96822

日本語部 事務所 ☎ (808) 973-4335

Email : office@honoluluchristian.church



賛美の御言葉 詩篇96篇1節、6節

新しい歌を、主に歌え。全地よ、主に歌え。威厳と威光は  
御前にあり、力と輝きは主の聖所にある。